

地区たより

VOL 43 2001.10.3
発行 西湘放射線技師会

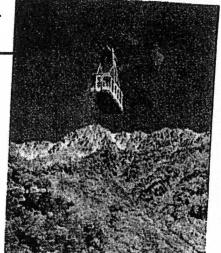
黄金色の稲穂の上を、赤トンボが群れ飛ぶ季節となりました、皆様いかがお過ごしでしょうか。

7月12日に開催された夏期レクリエーションには多数の御参加をいただき盛会裏に終了したことを御報告するとともに、席上、一部不手際があり、参加された皆様に御迷惑をおかけした事を深くおわび申し上げます。

9月に入り米国同時多発テロ事件は、誰も予測出来なかったこと、考えも及ばなかった出来事だけに、全世界を震撼させ世界の政治・経済に多大の影響を与えつつあります。ようやく低迷から脱出するかに見えた日本経済も、株価一万円割れで先行き不透明となり、不況に強いといわれる医療業界も安泰ではなくなりつつあります。

私達は子供の頃から、「走ったら転ぶよ」「そんなに食べたらお腹をこわすよ」と常に先のことを見越して生活するように教えられてきました。大人になってもそれは守られているでしょうか、日々の生活に追われて目の前の予測は立てることはできても、自分の将来について、日本の未来について考えてみたことはありますか？

西湘放射線技師会会长 德安俊二



特集：この人に聞く（百瀬先生から後輩達への熱いメッセージ）

『夢想そして夢中』

或る日の夕刻、冷蔵庫の前から娘の声

「お父さん、自付をみて買ってね」たぶんさっき買った牛乳だな

「日付って何？」 「賞味期限よ」 「そうか」

さて 「俺の賞味期限は？」 「もうとっくに切れているよ」

こんな自問自答があった日から数日してからの日、台風11号による断続する雨の中、西湘放射線技師会徳安会長の訪問があり、会誌原稿の依頼を受けた。

とっくに、賞味期限は切れているし現職ではなく、会は退会しているので、その任にあらず、そして人の歩みは渚の歩み、足跡はすぐに次の波に消されているものと辞退したが、会長の一言「後輩の人へ」で承諾いたし、この拙文が皆様のお目に入る次第です。

賞味期限の数えはじめは、横浜の小さい診療所に勤務した時がそれになろう。

米軍関係に就職する人達の検診をする仕事だったので、もう遙か昔の話となる。

50年以上前の事を、現実視するには夢の中しかないであろう。夢で思うこと、まさに夢想といえる。

NHK・TVの「プロジェクトX」の中で、或るリーダーの言葉が印象に残っている。『夢中だったですね、夢中って言えるのは大変素晴らしい事だと思う。それも神様が私の周りにこんなにも素晴らしい人達を置いて下さったからです。是非皆様も、何でもいいから夢中になって下さい。』この言葉を残して職場を離れていく。私は世に残すような大きな仕事をした訳ではないが、何も知らず・指導者もおらず・教科書もなく・機械器具とて無く、手探り手作りの時代だったので、ほんとに毎日を夢中に過ごしていた。ただ神の配置による人々に囲まれていたのではなかった。時と共に、私の歩みと共に、傍らに言葉をかけて下さる人々にあった事が、神の恩と言えるかもしれない。当時のことなど胸中に描いて、夢想してみて、その言葉を記してみる。

『筈は寝かせて使え』はじめは雑役係で勤めた22歳の若者に教える掃除夫とおじさん。机の下なんぞ見えない処も掃いておけの意。

『学生さん、「お茶」をやってみな、「お茶」わな、作法・器・生け花・掛け軸・庭などいろいろな事の勉強だよ』こっちは『?』所内の庭の手入れをしていた庭師の話。従っていれば今頃は、茶道の師範になっていたか?

『もっと黒くならんかね』米軍の病院で撮影した胸の写真と比較して読影していた医師から。X線を初めてばかりの頃、水を入れる10kのX線管の間接装置、管電圧・管電流一定、粗い目盛りのゼンマイタイマー制御では如何とも術為し。

先輩の技師が特例試験の講習会の帰りに、先見の明か『やがてフィルムが要らなくなるよ』とか『これからこの技師はコンピューターの勉強だね』と……

上の時より20年後に、まだCTの話は聞いていない時分に、これも先見の明か『artisanになるなartistになれ』こっちは『?』

やっつけ仕事をするな、綺麗な写真を作れよの意と解釈した。

『百瀬さんはいいな、撮り直しができるから、俺達はメスを入れたらおしまいよ』再撮を頼みに行った時に外科の医師から。

スイッチを押すときは真剣なんだがな……

『教育とは繰り返すもの、一度教えたからといっては駄目だ』

日本病院協会放射線部会の時に、新人研修についての勉強会で『部下とはなんですか？発言を取り消しなさい』

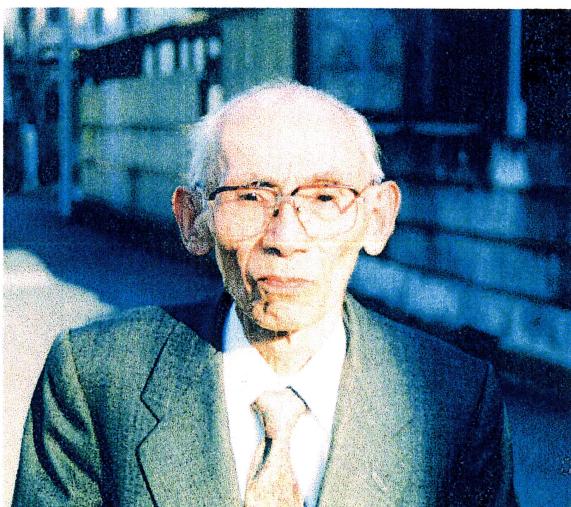
他日の同部会、他の職種との関係の勉強会でナース（婦長クラス）に新病院になり、ナースの配置があり「部下」が増えたと話した為

『not 4years but 40years』日放技研修会で講師の日野原先生の言葉の中に、医学教育は学校の4年間だけではないよ、40年間だよ 生涯教育だと教えられた。

『建物の中にいて安全のつもりだが、建っている土地が地滑りしているのに』国民総医療費が13兆を越した時に病院管理研修会で現在の医療界を予言していた。

『ここでは 待つことが仕事なりよ』曾我病院に勤務した時に病棟婦長から言われた言葉・従事者がpatientとなること、耐え忍ぶ（患者に対して）「医」の原点の中に在る心である。

歩むたびに傍らの人達が教えてくれた言葉・激励・示唆・等々これらの人々に育まれたといえよう。これまさに天の配在か、神に感謝 そして人々に感謝 偶然とはいえるこの道を歩む事が出来て『医療』の世界にこの身を置き、賞味期限ぎりぎりの50年技師生活を全うし得たこと、多くの放射線技師をはじめ「病院」たくさんの職員に囲まれて育てられた事に、厚く感謝の気持ちを持ち続けてこれから余命を送るつもりです。



遙かな

過ぎゆく

窓外の景を

夢想して

旅での語録といたします。

百瀬 宏

夏期リクリエーションの報告

夏のレクリエーションは7月12日に銀座ライオンにて、行いました。お忙しい中、61名参加して頂きましてありがとうございました。料理はいつもと違うものが出ましたが、担当者的にはグリルビーフが軟らかく、ジューシーで美味しかったと思います。

皆様は如何でしたでしょうか。

また、新年会は1月下旬に予定しています、日時、会場は決まり次第おって連絡いたします。



最後に、前回のレクリエーションでは大変お騒がせいたしまして申し訳ありませんでした。福利厚生担当者より心からお詫び申し上げます。

福利厚生

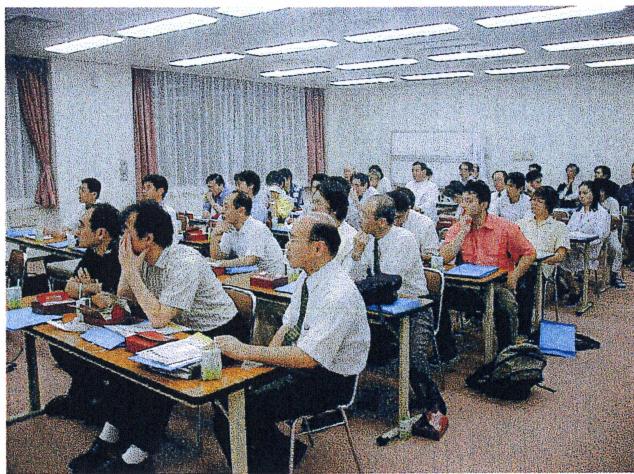
宗像 高木

春期学術報告

春期学術講演会が6月26日（火）、県立足柄上病院に於いて、総勢47名+ α という多数の出席を頂き、好評に終わることが出来ました。各会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

それにしても、公演内容が良かったのか、それとも企画・設定場所が良かったのか、学術担当としてはとても驚いています。そして上病院のスタッフの皆様、とてもお忙しい中ボランティアなのに、夜遅くまで誠にありがとうございました。この場をお借りしまして、御礼申し上げます。

それにしても熱のある説明、※“恐るべし上病院の皆様方”



学術担当：高橋・広沢

特別企画：いきなりご指名遊友コーナー

土作りをはじめて①

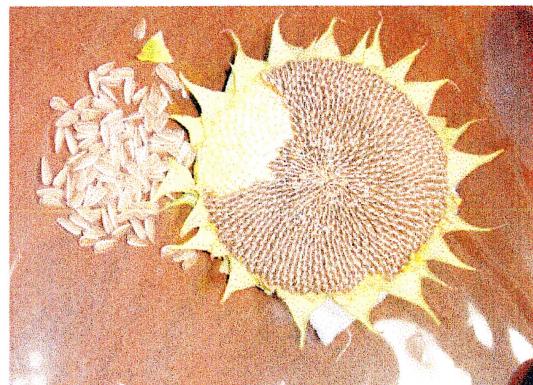
河原ではススキ穂が見られるようになり、町の景観も変わりつつありますが、会員の皆様も過ごしやすい時期ですので、休暇にはスポーツや趣味に精を出されていることと思います。

私は今年になって、ガーデニングと言えるような代物ではないですけれども、土作りを趣味としていて、野菜やハーブを植えて、酒の肴になりそうな枝豆やもろこし等、収穫する事が出来ました。

手間暇かけたせいか、みてくれは悪いものの、お店のものより甘く美味しく感じました。食用ヒマワリと言うのも育ててみましたが、これもみてくれは鳩の餌のようですが、煎って食べると香ばしくとても麦酒にあい、旨かったです。翌日食べようと思ったら、全部子ども達に食べられてしまった程度です。また、橋本さんや岡田さんから、茗荷や三つ葉を頂き、何回か汁の実になっていて、茗荷が食べられなかった家内も美味しいといって、喜んで頂いています。

先日こんな事もありました。知らない間に庭にトマトがなっていたのです。これは、庭にすき込んだ生ゴミの中に、トマトの種が入っていたのでしょう。色々な発見が有ってこれから止められません。来年あたりは、麦を植えて、それこそ手作りのパンを作ってみたいと思います。

まだまだ書きたい事はあります、続きの土作りをはじめて②は、次回の地区だよりにて、いじらせたら富水一で私の庭いじりー先輩である小田原循環器病院の岩崎さんに、リレー（バトンタッチ）致します。



それでは岩崎さん、どうぞ宜しくお願ひ致します。

市立病院 宗像達也

秋季学術講演会のお知らせ

今回の企画は学術担当任期最後の仕事になりますので、参加しないと損をする様な企画を設定いたしました。

松山先生におかれましては、数々の医学生を世に送り出されて、昨年東海大学教授を退官された先生です。

是非、我々技師の基礎となる胸部の読影についてわかりやすいお話をして頂きますので、期待を持って出席して下さい。

日 時：平成13年10月26日（金）18時40分より

場 所：小田原市立病院2階会議室

講演内容：
①GE横河メディカルのPACSについて！
②第一製薬製品紹介

特別講演

胸部X線診断－病変を見落とさないために－

講師：新川橋病院放射線科

松山 正也先生（前東海大学教授）

学術担当：高橋・広沢
共催：第一製薬株式会社

地区委員会報告

委員会開催（7月12日、9月13日）

会長報告（抜粋）

災害時医療研修会。

神奈川県公衆衛生協会理事会。

県衛生部部長の交代。

滝沢氏から鶴田憲一氏に交代。

日放技技師賠償保険がスタート。

委員会報告

総務委員会

新入会員	10名	再入会	2名	退会	1名
	8月23日現在 1529名				

財務

会費納入期限は9月30日です。

（納入会員数により来年度の日放技代議員数が決定する）

涉外

すこやかかながわ一万人健康ウォーク（横浜西部地区担当）

開催日 平成13年11月3日（土）祝日 雨天決行

開催場所 横浜市内 みなとみらい（関内、元町、山手地区）

参加料 500円（小学生以上）

コース ミドルコース(11km) ファミリーコース(6km)

保健委員会

日放技、全国野球大会参加（10月21、22日）

その他

賛助会員「鳥居薬品」退会

審議事項（抜粋）

南関東地域放射線技師学術大会の反省（会誌参照）

神奈川県病院学会

「21世紀の医療と病院の役割」

11月9日（金）県医療総合センター

神奈川県公衆衛生学会

「健康の危機管理」11月14日（水） 県医療総合センター

全国放射線技師総合学術大会

10月5～7日 岡山県倉敷市
ゴルフ大会

10月30日（予定） チェックメートカントリークラブ
資質向上研修会

平成14年2月23日（土）横浜情報センター予定
平成14年南関東地域放射線技師学術大会

テーマ演題発表者募集（10月5日まで）
賀詞交歓会

平成14年1月14日〔木〕横浜ガーデンホテル
予算総会

平成14年3月8日（金）場所未定
胸部X線写真画像評価研修会開催地区募集

社団法人 神奈川県放射線技師会規定

総会運営規定改正

昭和60年6月1日施行

平成13年7月26日改正

第10条（追加案一1）

定款第25条、総会における書面評決等のうち、正会員は1名の会員より表決の委任をうけることができる。代理人を氏名しない場合は、議長が代理人となる。

2 委任をする場合は、被委任者の承諾を得る。承諾を得ていない委任状又は2名以上の委任状がある場合は1名の委任は有効であるが、その他の委任状は定款26条第1項第3号の規定の運用については、出席者としてみなす。

第10条（追加一2）

定款第25条において、他の会員の代理となる場合、正会員は1名の会員より表決の委任をうけることができる。代理人を指名しない委任の場合は、議長が代理人となる。

2 委任をする場合は、被委任者の承諾を得る。承諾を得ていない委任状又は複数の委任状がある場合は、1名のみ有効とし、その他は議長委任として扱うこととする。

第11条（前10条）

会員はすでに行われた表決の校正を求めるることはできない。

第12条（前11条）

この規定の改廃は、理事会の表決による。

掲示板

平成13年10月1日現在

会員数

本会会員数 85名

賛助会員数 22社

★お知らせ

- ①：今回特集にて、大先輩である百瀬先生から、私たち後輩への熱いメッセージを頂きました。技師として、また人として大変為になるお言葉を頂きました。百瀬先生、本当に有り難うございました。
- ②：今回の特別企画（いきなりご指名遊友コーナー）では、筆者が独断の判断で、いきなり次のリレー先（筆者）をこの地区だよりの中で決めて、バトンをつないで頂こうと言うコーナーであります。ご指名を受けた方は次回の地区だよりの作製期限迄に当技師会編集宛まで原稿をお送り頂きます様、宜しくお願ひいたします。
尚、次回地区だよりの作製期限は、当会編集の方から直接ご案内させて頂きます。

（この企画どこかの技師会誌で読んだ様な？目指すは会員・賛助会員全員〔85名+22社〕にご指名がまわるまで続けさせて頂きたいなーと思う次第です。）

編集担当

某編集委員の戯言

堆く聳え立つ入道雲から寒さの始まりを告げる鰐雲に大空のスクリーンも、衣替えをして、プロ野球観戦には欠かせなかった“ビール”もペナントレースの終わりと共にその量が少しずつ減ってしまうような季節に、こんな事を考えてみては如何ですか？

“ビール”は歴史が古く紀元前参千年位と云われ“ワイン”的に古いアルコールとされています。又史上最古の成文法として知られる“ハムラビ法典”（紀元前壹千八百年頃）の中には“ビール”に関する条文があるそうです。ビールには大きく式種類に分けられ『上面発酵』『下面発酵』が在り、前者は古いタイプと云われ、後者は現在主に呑まれているタイプの物で『低温で長期保存』出来る利点があります。この利点の事を“ラガービール”と云うそうです。（某メーカーのビールの名でもあります…）

このように、歴史を考えながら呑むといつもと違う感じで“ビール”を楽しめるかもしれませんね・・・

そしてこれから来る寒い冬に、個人的にお勧めなのが“Hot Whiskey”です。体を温めるのには最適と思いますが、こんな雑学を知っておくのも良いのでは？

“バーボン”と呼ばれるものも“Whiskey”的一つと言う事はご存知でしたか？大きく分けると“American Whiskey”的部類になり主にコーン（玉蜀黍・唐黍）が原料になります。さらに追求するとバーボンとコーンウイスキーは原料の使用量の違い（前者は51%以上後者が80%以上）や、ホワイトオーク（寝かせるときに使う大きな樽）の内側を『焼く』『焼かない』などの違いがあるので参考までに。酒は『百薬の長』といわれていますが、呑み過ぎには注意してください。

編集後記

大型の台風による都市交通機能等停滞、米国多発テロによる人命被害や株価暴落・経済再生の危機！World War III勃発か？等とも騒がれ、恐怖の大魔王が舞い降りて来たかの様な世の中ですが、私自身“食欲の秋”をモットーに美味しい味の追求が脂肪細胞に変化し、体重増加の道を辿っております。皆様方、緊急・災害時を考えて「備えあれば憂い無し」非常食と水の確保は大丈夫ですか？

By : 頑張れBay Stars